

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL <http://www.airoren.gr.jp>
発行人 樽松 佐一
第158号 2006年9月10日

安全・安心の 公共サービスシンポ

とき 10月15日(日) 13:30から
ところ 名証ホール(名古屋証券取引所内)
地下鉄栄駅8番出口より徒歩2分



パート・バイトに 不祥事のツケ

ガス中毒による死亡事故を20年間も隠蔽してきたパロマ工業が、8月10日、東海3県で約100人ものパート・アルバイトに解雇を通告しました。愛労連はただちに解雇撤回を申し入れると同時に岐阜・三重労連によびかけて22日、23日にパロマ労働相談を行いました。全労連も8月23日に申し入れ、今月7日には生協労連パート部会・愛労連パート臨時労組連絡会が「パートだからと簡単にクビ」を切るパロマに「パートの泣き寝入りを許すな」と要請行動を行いました。

パートの首切り許すな パ臨連・生協労連パート部会も申し入れ

違法と不法の実態
まざまざ

社員にはボーナス・パートは解雇

8月17日、愛労連の要請をテレビや新聞各社が大きく報道。その後、5道府県の方から情報や相談が寄せられました。それによれば8月10日の解雇通告以外にも、8月中に解雇を通告されると言われたり、「その場で呼ばれて3日後に解雇。手当もない」、8月末まで休むように言われたが賃金はゼロ」などの違法行為が伝わってきました。解雇された方は「怒りでいっぱい」とテレビの取材に応じていました。

パロマの小林社長は8月3日、全社員に「冬のボーナスを全額支給する」との文書を出しました。その一方でパート・バイトには解雇を通告。愛労連の要請に対して愛知労働局は「正社員に高額なボーナスを支給しながらパートを解雇したり、パートだけを選別して解雇するのは整理解雇4要件を満たさないと判断される可能性が高い」と心えています。愛労連は全労連と共に再度要請を行いました。パロマはこの不法行為

を改めようとしませんが、「パートはいつでもクビにできる」

4工場以外のパートにも「9月末までにやめる人には1ヶ月分の給料を上乗せする」と説明。パートからはブーイングの声が上がりましたが、半分弱がやめることを考えています。その工場では数年前にもパートをクビにし、「パートはいつでもクビにできる」のが当たり前になっているようです。

総務部は「不安になって

同族支配と無責任体質 労働組合の役割発揮を

「個人責任」追及が「無責任」体質に 社員からも声が届いてい

「個人責任」追及が「無責任」体質に
社員からも声が届いてい

ます。「大きな会社なのに退職者が非常に多い」「管理職でも上に文句を言ったら簡単にとばされる」「社長が

直々に職場にきて、その場で責任を問われ、辞めていった人もいます。こんな状況が長く続くなかで「命令されたことしかしない、できない」という企業風土が定着しています。

また個人責任が徹底的に追及され、従業員おとして責任を押しつけあつこともしばしばとあります。死亡事故についてパロマは当初「改造された製品はすでにわが社の製品ではない」と言っていました。ある社員は「まさにパロマらしいと



愛労連の労働局申し入れ(9/5)



愛労連のパロマ申し入れ(8/17)



全労連のパロマ申し入れ(8/23)



パロマ大口工場での宣伝(8/29)

パートだって従業員

愛労連のブログ「パロマ110」に寄せられた声より
<http://rodo110.cocolog-nifty.com/paloma/>

お盆休み前の昼休みに工場長から「減産の為パート・アルバイトの解雇をします。アルバイトは9月15日まで、金銭条件は無し。パートは本社の総務が来てから1ヶ月後の解雇。1ヶ月分の給料の上乗せ」と話がありました。

減産させたのは社長の記者会見の為なのにそのツケがなんで？私達？。パート、アルバイトだってパロマの「従業員」。汗、油まみれ、涙を流しながら短い時間だけ「必死」に働いているのに！悔しくて溜まりません。

思った」と言っています。

労働組合の姿が見えない

20年にわたって死亡事故が隠蔽されてきた背景には「モノが言えない」企業体質があります。消費者が安心して利用するためにはこの体質を変えることが必要です。社長も会長も監査役も親子という同族企業のなかで、これができるのは労働組合ですが、残念ながらいまパロマ労組のとりくみは見えてきません。パロマの労働者が、同族支配を打ち破り、一日も早く会社の信用を取り戻すことが求められています。

「中央が、紙と鉛筆の行政」であるなら、地方政治は「汗と涙の行政」だと愛知県知事選挙に立候補を表明している、とある現職市長が語ったとされている(中日・9/5)。

私などは思わず、「うまい」とうなってしまった。連想ゲームのように、一つの言葉からその人なりのイメージをふくらませる。例えば、中央「霞ヶ関」国「官僚」ときて、現場で働く国家公務員も知らぬ中央官僚が「紙と鉛筆」で地方無視の数字なぶりをしていく。方や、地方は、住民の顔が見え、「住民の声に耳を傾け、住民の気持ちにより添った行政」をめざし、中央の冷たい行政とたたかかって「汗と涙」を流している。そこで、市長は、「今やローカルが大切だ」と地方政治への思いを語った、と中日はつなぐ。市長は「両方必要だ」と言っているのに、アナタは勝手に「中央は悪、地方は善」として、何か市長に「期待」してしまつ。なにやら、小泉のワンフレーズ、対立構図を思い出しませんか。「官は悪で民は善」を無条件の前提として繰り返す「官から民へ」を、小泉流に染め上げられた脳で、「おかし」と気づき出すのに、5年間もの歳月と尊い犠牲が払われた。官がすべて悪で民がすべて善でないことは明らかでしたのに。マスコミに踊らされない冴えた頭脳を！(福)



9月8日の抗議登山に参加した人たち（山頂のヘリパッド横にて）

大山でのヘリ訓練はやめる 反対する会が抗議の登山

渥美半島の最高峰、越戸大山（328m）にある陸上自衛隊航空学校のヘリ訓練場での初の離着陸訓練が

9月7日に行われることが9月5日の田原市議会で明らかになりました。これに対し、8月18日に

結成されたばかりの大山自衛隊ヘリ訓練に反対する会では緊急の抗議登山をよびかけて、大山山頂にあるヘリパッドへの登山を行いました。7日は朝から雨が降り続きこの日の訓練は中止され翌日に延期。翌8日は曇天のため抗議登山を決行しましたが、午前9時または午後2時に予定された訓練も視界不良のため今回の訓練計画はすべて中止となりました。



名古屋市との交渉

名地連は、市内の労働者・市民の地域要求に基づいて、8月23日に名古屋市と交渉しました。

名地連では、提出した「要求書」の中より、不払いの健全育成と子育て環境整備の充実、守山市民病院など市民病院の充実、教育館の建て替え問題、たんぼ保育園の日照権問題、住友電工名古屋工場跡地問題、介護保険の助成措置の充実、瀬戸線東大平駅のバリアフリー化の促進など、

8項目を重点項目とし、名古屋市側から回答を受けながら2時間交渉しました。交渉は時間的な制約もあり、充分に突っ込んだやりとりまでは行かなかったものの、重点8項目についての名地連と市民団体の問題意識と名古屋市側の考え方が明瞭となる内容となりました。名地連では、今後地域労働者の協力を得ながら、要求の実現へ対市交渉の積み上げと地域運動を持続的に展開していくことにしています。

地域の要求を束ねて 名地連が名古屋市と交渉

新聞報道によれば、航空自衛隊小牧基地に配備が予定されている空中・給油機

2月下旬にも小牧に配備 運用は08年度末から

送機の1機目が来年2月下旬にも配備され、08年度末から同基地の新部隊が運用することになります。

配備後はF15など戦闘機への給油のため、戦闘機の訓練に伴って発着が中心となる見通しで、空飛ぶガソリンスタンドが上空を飛び回ることになります。

ことが明らかになりました。配備後はF15など戦闘機への給油のため、戦闘機の訓練に伴って発着が中心となる見通しで、空飛ぶガソリンスタンドが上空を飛び回ることになります。

安全衛生ひとしほ

疲れてませんか... 10月は労働衛生週間

組合機関紙を見ていると、現役の仲間の訃報が載るときがあります。写真を載せて、その若さに驚くことにも、死因を聞き及ぶことも、今年の全国労働衛生週間のスローガン、「疲れてませんか 心から健康職場」から現実が推測されます。愛知労働局長も、「仕事や職業生活における大きな不安や強いストレスを感じる労働者の割合も増えており、

組合機関紙を見ていると、現役の仲間の訃報が載るときがあります。写真を載せて、その若さに驚くことにも、死因を聞き及ぶことも、今年の全国労働衛生週間のスローガン、「疲れてませんか 心から健康職場」から現実が推測されます。愛知労働局長も、「仕事や職業生活における大きな不安や強いストレスを感じる労働者の割合も増えており、

読まれる待たれる 第11回あいち機関紙宣伝学校
新聞・ピラづくり

とき	10月28日(土)13:30~ 10月29日(日)10:00~	内容	1日目 記念講演など 2日目 実践講座
ところ	労働会館本館2F会議室		新聞づくり初任者 ピラづくり
参加費	300円		デジタルカメラ基礎 パソコンで新聞づくり/基礎
弁当代	1,000円(2日目)		"/ステップアップ

たたかう仲間たち NO.23 JMIUユータック分会への組合敵視・差別 団交開催求めたストに対し 不当解雇攻撃

JMIU愛知支部ユータック分会 分会長 黒田 忠
張して団交に応じない姿勢を取り続けています。組合側はこの問題を春闘要求とともに提出しました。しかし、会社は4月8日、24時間ストライキを行いました。会社は団体交渉にも応じず、3名の組合員を懲戒解雇する不当処分を行いました。今回の一連の攻撃に当たって、7月7日より人事労務部長に就任した梅村芳昭氏は、連合愛知一般同盟のHPでは「副会長」と紹介される人物で、第2組合と会社の癒着がりは鮮明です。今回の解雇がJMIU敵視・差別の攻撃であることは明らかです。



ピケを張った8月8日のスト

ユータック(株)(海部郡飛島村梅の郷)は、食品包装パックを製造販売する従業員1000余名の会社で、1992年2月にJMIUユータック分会が結成されました。会社側は組織破壊を意図して第2組合(連合愛知一般同盟ユータック労組)をつくらせ対抗してきました。団体交渉では第2組合を優先して回答を出し、低水準で先行受給させ、JMIUにこの回答を押しつける政策を取り続けてきました。こうした中、会社は1月に「新小牧営業所」への配転をJMIUに打診。「配転問題は人事権で経営権の問題だ」と主張して、第1回審判が9月21日開催されます。

06秋季年末闘争の主な日程

組織拡大交流会
9月16日(土)13:30~17日(日)正午
野間「やまに旅館」
憲法・教育基本法改悪反対県民集会
9月20日(水)18:30~
栄広場(中区・三越前)
革新県政の会総会
9月23日(祝)13:30~
労働会館東館ホール
愛労連青年協ソフトボール大会
9月23日(祝)9:00~
名古屋港木場南広場
職場からの社保運動推進連続学習講座
9月30日(土)、10月21日(土)、11月18日(土)、
12月16日(土)いずれも13:30~
労働会館本館
第8回あいち高齢者大会
10月1日(日)10:00~
名古屋市公会堂
全国学習交流集会in神奈川
10月7日(土)~9日(月・祝)
神奈川県三浦市・横須賀市
安全・安心の公共サービスシンポジウム
10月15日(日) 13:30~
名証ホール(名古屋証券取引所内)
増税反対・最低保障年金制度実現座り込み
10月16日(月)13:30~
栄広場(中区・三越前)
第11回パート臨時の元気が出る集会
10月22日(日)10:30~15:00
めいきん生協生活文化会館(本山)
第11回あいち機関紙宣伝学校
10月28日13:30~ 29日10:00~
いずれも労働会館本館
福祉予算削るな!愛知県民集会
10月29日(日)10:30~
白川公園(名古屋市中区)
憲法9条を守ろうあいち県民のつどい
11月3日(祝)13:00~
名古屋市公会堂大ホール
秋の地域統一行動
11月13日(月)~19日(日)
いっせい宣伝行動は11月15日(水)
教育基本法改悪反対県民集会
11月18日(土)
名古屋港湾会館大ホール
小牧平和集会
11月19日(日)
市之久田公園(小牧市)
愛知de雇用祭
11月23日(祝)
栄広場(中区・三越前)
トヨタシンポジウム
11月26日(日)
農業改善センター(豊田市内)
2007年国民春闘討論集会
12月2日(土)13:30~3日(日)正午
労働者研修センター(サンパレア瀬戸)

憲法・教育基本法改悪反対 安全安心の公共サービスを守ろう

愛労連秋季年末闘争方針ダイジェスト版

愛労連は9月2日第1回評議員会を労働会館において開催。討論では11人がこの秋から年末にかけてのたたかいを具体化した秋季年末闘争方針を補強する立場で発言し、方針を全員一致で採択しました。また、6名の委員から構成される選挙管理委員会を設置しました。

(1) 秋の組織拡大月間の成功にむけて

拡大目標を加入で4%・21000人、純増で2%・10500人とする。
単組・支部まで参加する組合員拡大運動を追求する。困っている家族や友人に愛労連を紹介できるように各単産・地域の機関紙などに労働相談などの広告掲載、大量宣伝活動、HPの充実など。

組織拡大交流会を9月16日(土)に開催する。内容は愛労連および建交労をはじめ単産の実践報告を中心に。

パート・臨時の組織化と並行して組織の活性化をめざして、10月22日に第11回パート臨時の元気が出る集会を開催。事前にパート・臨時労働者実態調査を実施。

(2) 公務員賃金闘争・一時金闘争

9月13日(水)午後1時30分より愛知県人事委員会に愛労連や公務員共闘などで要請。
公務員賃金・一時金闘争の官民一体の決起集会は10月下旬に計画。
07春闘討論集会を12月2日から3日に開催する。

(3) 労基法遵守、働くルール確立のたたかい

高校卒業生に最低限の働くルールを学ぶ場を設けるよう10月に校長会に要請。青年の雇用確保や非正規労働者の労働条件改善をめざして開かれる「愛知de雇用祭(11月23日)の成功をめざす。

労働契約法制反対ですでに実施している団体署名を広げる。(9/15第一次集約、10/15第二次集約)

11月を「すべての労働者に労働基準法の遵守を」

キャンペーン月間とし、宣伝や申し入れ活動を展開。トヨタシンポジウムを11月26日(日)に開催。JMIU・ユータック分会での不当解雇事件で地裁宛団体署名、仮処分申請第1回審尋(9月21日)に多くの傍聴を。

(4) 臨時国会、憲法・教育基本法改悪阻止等

臨時国会では、新内閣のもとで憲法・教育基本法改悪阻止のたたかいが大きな焦点になる。宣伝・署名の強化のために、9月27日と10月25日を統一宣伝日とし、各地域で最低1か所以上で宣伝行動をおこなう。単産からの積極的な参加を追求する。

安全・安心の公共サービスシンポジウムを10月15日(日)に開催し成功させ

住民税や国保税の減免、就学援助、年金・水道料金など各種減免、要介護者の障害者認定など住民に役に立つお知らせをつくり、職場から地域に出て公共サービスをまもる運動をひろげる。全労連が作成した「もつひつひの日本を」(ビデオ、DVD)を普及する。

大増税反対・社会保障を守るとりくみでは、大増税反対ネットが行う、憲法・増税に関わる学習会10月5日(日)への参加を強める。介護・医療・福祉など社会保障の充実をめざす自治体キヤラバンについては10月17日から20日、昨年を上回る地域での事前学習会も成功させる。

(5) その他日程等

その他9月(年末までのおもな日程は左記の日程表を参照)。

9月23日に開催される革新県政の会の総会を成功

地域ごとにある革新県政の会の活動を再開するため、新婦人や民商などの相談を急ぐ。

各種会議・集会で県政の会が作成したビデオ・DVDを活用して県政の現状を知らせる。また地域の会などで県政ウォッチングなどもとりくむ。

(7) 秋の地域総行動

これまで、年2回の地域総行動をおこなってきたが、地域によっては、平日に集中して行動が組めない地域もでてくる。そのため、この秋は「秋の統一行動」として宣伝行動を軸とした地域行動として提起する。時期は11月13日(月)~11月19日(日)の1週間と設定し、駅頭でのいっせい宣伝行動を15日(水)を軸におこなう。

11月を労働基準法遵守キャンペーン月間として、大きくアピールする。また臨時国会の最大の焦点は教育基本法・国民投票法となる

ので、早朝宣伝のチラシは労基法遵守と憲法・教育基本法の課題で作成。改悪反対の住民署名の過半数を展望して、地域、団地などエリアを決めて署名用紙を配布し、回収する行動を行う。地域労連では加盟組合の他、地域の諸団体とも協議し地域を割り振り、とりくみを計画する。

愛労連ではドアノブにかけて回収できるような署名グッズを作成。また団地などで回収を行う際の宣伝テロップも作成する。



人物紹介

青年協ニュース AIAI NO.8

自分たちで創る楽しさ実感 全印総連青年部が全国フェスタ in 洞爺湖を開催



洞爺湖での3日間を満喫した参加者

全印総連青年部は、去る7月15日(土)~17日(日)にかけ北海道洞爺湖で第48回全国フェスタを開催しました。

3日間を通じて札幌、東京、愛知、京都、大阪から約50人が参加し、バラエティーに富んだ各種企画を実施し、フェスタを通して青年部活動へのモチベーションを高めることができた。

2日目には洞爺湖周辺を舞台としたオリエンテーリングで身体と頭を使い、夕食はジンギスカンで交流しました。その夜、初日に作成したオリジナルキャンドルを囲み幻想的な気分を味わうことができました。

最終日には参加者全員で陶器作り体験をし、あつと言つ間の3日間を終了しました。

全国フェスタは担当地連の実行委員だけでなく、全国の仲間全員が参加する「全員参加型」を目指して毎年とりくんでいます。また、組合活動の難しさ、楽しさを知る最適な機会と考えています。今年の青年部活動の結節点であるフェスタの意義・目的を再確認し、当日だけのイベントで終わらないようにと考え、今後更なるとりくみを強めていきたいと思えます。

(全印総連・渡辺)

JMIU 日本で安心して働き続けたい ブラジル人労働者が分会結成

三好町の自動車部品製造工場に派遣労働者として働いているブラジル人労働者が、全日本金属情報機器労働組合(略称・JMIU)に加入して、8月29日に分会を公然化させました。

労働組合の名前は「JMIU愛知支部・BMG分会」で、自動車のエンジンルームに使う防音材を作っている工場に派遣されている仲間たちです。

一方的に雇用契約から委託契約に変更

2004年4月に会社は、消費税を節約するた

め、すべての労働者を雇用契約から「委託契約」に変更し、従業員ではなく請負業者にしてしまいました。

このため、1250円の時給は変わらぬまま社会保険加入は絶望的となり、労災保険も有給休暇もなく

り、事業主として税金まで自主申告となりました。会社は、「丁寧に「税務署の調査があったら、日本語は解らない」と答える」と指導し、労働条件だけでなく、会社の説明にもますます不安を抱き、愛労連の労働相談を通してJMIUに加入しました。

「31年間、労働組合運動にかかわり、この体験が仏法のお話(法話)に役立っているんです。」

働くこと、家族のきずな、平和運動、経済・政治情勢。生きている人間がテーマであるという点からも仏道につながる

ものが労働組合運動から得られているようです。過労死問題で大企業相手にひるまず対峙

二コース「碧の大地」は毎月発行され、三役会・幹事も月に1度定例で行われている西三南

組織拡大と若手の育成が急務

「公務職場では組合が勝ちとった遺産があり、若手の中に不満が生まれにくく活動を作り出すことが困難になっています。対して民間では会社側の攻撃にせつかくの組合がつぶされてしまう」とい

う杉浦さん。地域では若手の育成と組織拡大が急務です。(R)

団交義務はないと一点張り

公然化通告には豊田・加茂労働の加藤事務局長も参加。9月6日には、稲沢市のBMG本社(社長宅)で第1回団交交渉が行なわれ、分会役員4名と、NPO法人「保見ヶ丘ラテンアメリカセンター」が派遣してくれた通訳、愛知支部の役員らが参加しました。

団交で会社側は、「雇用契約ではないので団交交渉義務はない」、「労基法の適用はない」との一点張りでしたが、とりあえず要

執行委員長 田中洋行/副執行委員長 中島章/同

執行委員長 日下二郎/副執行委員長 石村ひろ江/同

黒田守正/同 田村一志/同

豊島盛行/同 中島敏/同

山村豊/書記長 青谷藤賢治/書記次長

青木信一/同 安井友紳 尾中地区労働

議長 平田茂/副議長 加藤博一/同

今枝学/事務局長 藤山謙司

宇佐美英世/書記長 青山公平

福祉保育労 執行委員長 横井あかね/副執行委員長 石川修/同

柏本多恵子/同 神田春美/同

黒田温子/同 長尾倫子/書記長 仲野智/書記次長

藤原佳子 建交労

執行委員長 日下二郎/副執行委員長 石村ひろ江/同

黒田守正/同 田村一志/同

求について「前進方向が見出せるかどうか検討する。組合活動妨害はしない」との確認をした上、次回の団

交日程を決めて分かれました。

分会役員らは、「社会保険・労災保険加入や有休は日本で長く働く上で切実な要求。ぜひ実現させ、不安のない働き方をしたい」と話しています。

宇佐美英世/書記長 青山公平

福祉保育労 執行委員長 横井あかね/副執行委員長 石川修/同

柏本多恵子/同 神田春美/同

黒田温子/同 長尾倫子/書記長 仲野智/書記次長

藤原佳子 建交労

執行委員長 日下二郎/副執行委員長 石村ひろ江/同

黒田守正/同 田村一志/同

豊島盛行/同 中島敏/同

山村豊/書記長 青谷藤賢治/書記次長

青木信一/同 安井友紳 尾中地区労働

議長 平田茂/副議長 加藤博一/同

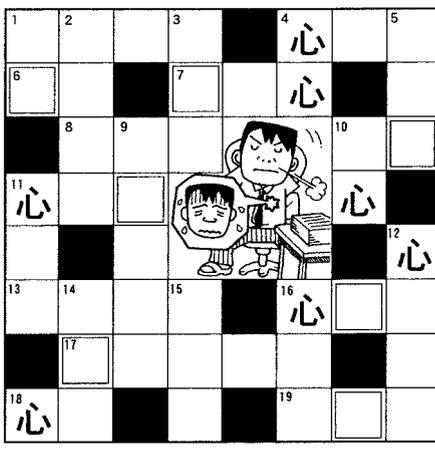
今枝学/事務局長 藤山謙司

宇佐美英世/書記長 青山公平

福祉保育労 執行委員長 横井あかね/副執行委員長 石川修/同

柏本多恵子/同 神田春美/同

クロス・漢字ワードパズル



【解き方】「心」がシンまたは「ココロ」と読んでください。二重ワクの7文字をうまくならべると言葉ができます。ヒントは中の絵。

タテのカギ
正解に……を付ける
「おーい、中村君」
お金
……所に「ラ」が張ってある

ヨコのカギ
ミッドナイト
トランプゲーム。……衰弱
ふり仮名につける小活字
ほかのものに姿を変えること
……安全を祈願する
甘い……を吸う不正者は許せない
……に話を聞く
……作、……の人物
天地……に誓って、うそはつかないと約束します
机の上
試しにやってみる
水害を防ぐために、堤防を築く……工事

ペンギンがいます
……を捨てて人々のためにつくす
ベッド
おおげさなことをせず、気持ちだけで祝うこと
前もって見ておくこと

セミ、イワシ、マツ
コウといえは？
寄席で最後に出演する

ハガキに答え、住所、氏名、組合名、近況などを記入の上、10月5日までに愛労連(〒456-0006名古屋熱田区沢下町9-7労働会館東館3F)まで応募下さい。正解者の中から、抽選で図書カードを進呈します。なお、お寄せいただいたハガキの中から近況・氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。

おやまほす

NO.33 西三南労連

「昼間は仕事、夜は労働組合、土日は仏道に励んでいます」と話すのは、西三南労連の杉浦和成さん。自治体職員とお寺の住職という、ふたつの顔を持つ異色の事務局長です。



杉浦 和成 さん
西三河南地域労働組合総連合
(出身単産：自治労連)

法話にも役立つ 労働組合運動

「31年間、労働組合運動にかかわり、この体験が仏法のお話(法話)に役立っているんです。」

「公務職場では組合が勝ちとった遺産があり、若手の中に不満が生まれにくく活動を作り出すことが困難になっています。対して民間では会社側の攻撃にせつかくの組合がつぶされてしまう」とい

う杉浦さん。地域では若手の育成と組織拡大が急務です。(R)

「トヨタ自動車の内野さん、刈谷市職員の倉田さん。圧力に屈せず頑張る奥さんの決意に私たちも動かされています」

夜叉ヶ池に 大文字草揺れて

No.24 岐阜県揖斐川町(旧坂内村)



03年9月15日に幽玄の滝で撮影
文・写真 市場文規(あるきにすとの会代表)

「千ばつから村を救うため、夜叉ヶ池(に身を沈め、幽界の神として鎮まることになった」という奥美濃の伝説の地、夜叉ヶ池。三周ヶ岳まで足を伸ばせば、奥美濃の山々が360度満喫できる。初めてこの山を訪れたのは9月半ば。晴天なのに夜叉ヶ池は霧に包まれ、まさに幽玄の地という趣。稜線にはリンドウが今を盛りと咲き乱れ、夜叉ヶ池が身を清めたと言

労働相談の窓

無視できない非正規労働者の均等待遇

「あわや『採択』に冷や汗」8月26日付けの中日新聞にこんな記事が出ていました。愛労連が意見書採択として出した「パート等の均等待遇の実現を求める請願」が、25日に開かれた名古屋市議会・水道経済委員会で審議されました。紹介議員になってくれたのは、日本共産党のみでしたが、委員会では、「大企業がパートや派遣ばかりで社会的

責任を取っていない」このままでは格差が拡大し、社会が不安定になる」など、与党議員や民主党議員から次々に賛成意見がされました。ところが、委員長は「今回は様々な意見があるので保留にしたい」と言ったので委員会は混乱。一時中断し再開後『保留』になった」というものです。議員が圧倒的に賛成を表明しているのに、「保留」になる

こと自体が私たち市民にはよく理解できませんが、「非正規労働者の均等待遇は、格差社会の大きな問題で、どの党も無視できない問題である」ことが、このことから明らかになりました。最近マスコミでも非正規雇用問題を指摘する声が多くなってきました。今まさに、私たち労働組合の出番です。